

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成22年4月15日 (2010.4.15)

【公開番号】特開2009-178579(P2009-178579A)
 【公開日】平成21年8月13日 (2009.8.13)
 【年通号数】公開・登録公報2009-032
 【出願番号】特願2009-119855(P2009-119855)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 0

A 6 3 F 7/02 3 1 7

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月2日 (2010.3.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

入賞部への遊技球の入賞を検出する検出手段と、
 前記検出手段からの検出結果に基づいて遊技を統括的に制御する遊技制御装置と、
 入賞部に設けられた変動入賞装置と、を備えた遊技機において、
 前記遊技制御装置は、
 遊技に関する制御を行うマイクロコンピュータと、
 前記マイクロコンピュータからの指令に基づいて前記変動入賞装置を制御する制御指令
 信号を出力する出力ポート回路と、
 前記出力ポート回路から出力される前記制御指令信号に基づいて前記変動入賞装置を駆
 動する駆動回路と、
 前記検出手段からの検出信号が入力される入力ポート回路と、
 前記検出手段と前記入力ポート回路の間に設けられる非可逆性の信号伝達回路と、
 を備え、
 回路基板に所定の配線パターンを設けることによって、遊技状態に対応して変化する信
 号を当該遊技制御装置の外部に出力する信号取り出し領域を形成し、
 前記変動入賞装置を駆動させる前記制御指令信号を前記出力ポート回路の出力部から前
 記信号取り出し領域に伝達するようにするとともに、前記検出手段からの検出信号を前記
 非可逆性の信号伝達回路の出力部から前記信号取り出し領域に常時伝達するようにしたこ
 とを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

本発明は、入賞部への遊技球の入賞を検出する検出手段と、前記検出手段からの検出結
 果に基づいて遊技を統括的に制御する遊技制御装置と、入賞部に設けられた変動入賞装置

と、を備えた遊技機において、前記遊技制御装置は、遊技に関する制御を行うマイクロコンピュータと、前記マイクロコンピュータからの指令に基づいて前記変動入賞装置を制御する制御指令信号を出力する出力ポート回路と、前記出力ポート回路から出力される前記制御指令信号に基づいて前記変動入賞装置を駆動する駆動回路と、前記検出手段からの検出信号が入力される入力ポート回路と、前記検出手段と前記入力ポート回路の間に設けられる非可逆性の信号伝達回路と、を備え、回路基板に所定の配線パターンを設けることによって、遊技状態に対応して変化する信号を当該遊技制御装置の外部に出力する信号取り出し領域を形成し、前記変動入賞装置を駆動させる前記制御指令信号を前記出力ポート回路の出力部から前記信号取り出し領域に伝達するとともに、前記検出手段からの検出信号を前記非可逆性の信号伝達回路の出力部から前記信号取り出し領域に常時伝達するようにしたことを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明では、入賞部への遊技球の入賞を検出する検出手段と、前記検出手段からの検出結果に基づいて遊技を統括的に制御する遊技制御装置と、入賞部に設けられた変動入賞装置と、を備えた遊技機において、前記遊技制御装置は、遊技に関する制御を行うマイクロコンピュータと、前記マイクロコンピュータからの指令に基づいて前記変動入賞装置を制御する制御指令信号を出力する出力ポート回路と、前記出力ポート回路から出力される前記制御指令信号に基づいて前記変動入賞装置を駆動する駆動回路と、前記検出手段からの検出信号が入力される入力ポート回路と、前記検出手段と前記入力ポート回路の間に設けられる非可逆性の信号伝達回路と、を備え、回路基板に所定の配線パターンを設けることによって、遊技状態に対応して変化する信号を当該遊技制御装置の外部に出力する信号取り出し領域を形成し、前記変動入賞装置を駆動させる前記制御指令信号を前記出力ポート回路の出力部から前記信号取り出し領域に伝達するとともに、前記検出手段からの検出信号を前記非可逆性の信号伝達回路の出力部から前記信号取り出し領域に常時伝達するようにしたので、実際の遊技をそのまま再現した信頼性の高い検査を行うことができる。